

平成28年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 札幌市下水道河川局	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 総務部経営管理課 佐藤 TEL : 011 - 818 - 3452 FAX : 011 - 812 - 5203 gesui@city.sapporo.jp
代表者氏名 高松 康廣（札幌市下水道河川局長）	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】
（他薦の場合）上記団体を推薦する団体の名称	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】

部門名 広報部門 ①行政広報部門	事例名 ミニさっぽろ水再生プラザ（下水道の水質管理）
---------------------	-------------------------------

■イベントの概要

「子どものまち ミニさっぽろ」とは…
 札幌市子ども未来局が主催し、札幌市内及び広域圏の小学校3・4年生が仮想の街である「ミニさっぽろ市」の市民となり、擬似的な就労・消費生活等の市民体験を行い、働くことの楽しさや大変さを体験し、社会の仕組みを学ぶイベントです。

「ミニさっぽろ水再生プラザ（下水道の水質管理）」とは…
 白衣を着て、下水道のお仕事を体験します。お家で使ったあとの汚れた水をきれいにする仕組みを知ってもらい、実際に水がきれいになっているかを検査し、顕微鏡を使い、水をきれいにしてくれる小さな生き物が元気に働いているかをチェックします。

■特徴

- ① まずは、仕事の準備からスタートです。白衣とゴーグル、ゴム手袋を装着し、準備完了！
- ② 下水処理の仕組みを理解し、人工的に作った下水と微生物が入っている汚泥を混ぜて模擬反応槽を作りました。
- ③ CODパケットテスト（水質分析器具）を使用し人工的に作った下水と実際の処理水の水質の違いを比べました。
- ④ 顕微鏡を使い、どんな微生物がいるかをモニターで確認し、見つけた微生物を「お仕事メモ」にチェックしました。職員でもなかなか見つけることができないクマムシを見つけ、子どもたちは驚きの声を上げていました！



エントリー事例の特徴

- 自分達がお風呂やトイレで使った水を微生物がきれいになっているという発見を通じて、子どもたちが下水道の興味・関心を高めるきっかけとすることができた。
- 「お仕事メモ」の裏には「クリンちゃんとのお約束」として、下水道を使う時の注意点（油やごみを流さないなど）を記載し、下水道を大切に使うための啓発をすることができた。

こどものまち「ミニさっぽろ」ホームページ
<http://www.mini-sapporo.com/hellowork/>

付属資料の提出	あり ・ なし （どちらかに○）
---------	------------------